

ロジカルシンキング研修 誰でも5分で伝わる毎日

1. なぜ、ロジカルシンキングは難しいのか？

◇理由その1：そもそも思考だけでやるのは無理があるから

・例：自己紹介「 ? ? ?」全部同時に考え、話すのは高負荷 ⇒ 『A4一枚』思考整理

◇理由その2：すぐ実践できる動作になっていないから

・例：・5W1H (数多すぎ)・So What?/Why So? (日本語でOK)・ロジックツリー (シンプルに大変)

・例：「目的を意識して行動しろ」「自分で考えろ」「しっかりやれ」⇒ ”動詞”表現を「 化」する

・「空・雨・傘」：「 る→ る→ する(る)」の動作化 ⇒ 『A4一枚』を書く



◇理由その3：何を改善すべきかわからないから

・一度「 」ことで修正箇所が明確になる。cf. デザイン思考：「 = 」の回転数を上げる

2. ロジカルに伝わるために必要な3つのポイントとは？



◇コンセプト

・「 に」「 を」を明確にする ⇒ ゴールイメージを作ることで「まとめる 」が決まる

◇話がまとまる3つの質問とタイプ分類

・なぜ、5W1H を使いこなせないのか? → が すぎるから。「 ・ ・ 」の3つまで減らす

・ミスコミュニケーションの根本原因とは? → 人によって「 わかる”の が っている」から

⇒ 型「 」「 」/ 型「 」「 」/ 型「 」「 」

・「最初から3タイプの説明を話に盛り込む」ことで網羅して対応 ⇒ 『3Q一枚』思考伝達

・「 で話す」だけでロジカルになる。なぜなら、 それが だから。ポイントは…やり方は…

◇コアメッセージ

・「 」で言うと何?自分の「 」と相手の「 」を作る

・「AはBです」「○のとき、△すれば、□できる」など、 に乗せて作り、 感でまとめる

3. どうやって伝える? ~話が伝わる3つの型~

◇ABC理論

・A: /相手の チカラを高める。人は の 話しか聞けない。これがないと…何の話?

B: / を伝える。伝え方は3つの型に乗せる。これがないと…中身のない話

C: /相手に ほしいことを伝える。これがないと…オチのない話

◇話が伝わる3つの型

・3点型

・提案型

・ストーリー型



◇なぜ、型を知るといいのか?

・ 話せる: の話を型に乗せて話す。逆に、型に話を作ってもらう (= 力の向上)

・ 聴ける: 「今、この型だ」「自分だったら…」聴きながら、プレゼン上達 (= チカラの向上)

・ 身につく: 「まとまらない私が、『A4一枚』書いて、 伝わる毎日！」 (= の実現!)